

伝える ―災害の記憶― あいおいニッセイ同和損保所蔵災害資料 出品リスト

会期：2022年3月11日（金）～5月9日（月）

前期展示 3月11日（金）～4月11日（月）、後期展示 4月12日（水）～5月9日（月）

番号	作品名	製作時期	西暦・年代	展示期間	
				前期	後期
第1章 京都・大坂の災害史					
1	しんぼんきょうえす 新板京絵図	天明八年	1788	●	●
2	きょうらくちゅうおおやけのせつとどけ しだい 京洛中大焼節届の次第	天明八年	1788	●	●
3	てんめいはちねんきょうとたいかず 天明八年京都大火図	天明八年	1788	●	●
4	てんめいはちぼしんねんしょうがつみそかきょうとたいか つきしよじききがき 天明八戊申年正月晦日京都大火二付諸事聞書	天明八年	1788	●	●
5	はなもみじみやこばなし じょう・ちゅう・げ 花紅葉都噺 上・中・下	天明八年	1788	●	●
6	こうかよねんたんごちほうあが やまいっけん 弘化四年丹後地方上り山一件	弘化四年	1847	●	●
7	きょうとしゅっかりやくず 京都出火略図	嘉永七年	1854	●	
8	きょうとしよしよえ 京都所々図絵	嘉永七年	1854		●
9	おおさかせんばたいか 大坂船場大火	嘉永五年	1852		●
10	おおさかみなみせんばたいか 大坂南船場大火	嘉永五年	1852	●	
11	かえいしちねんやまとほかに こくだいじしん 嘉永七年大和外二か国大地震	嘉永七年	1854	●	
12	しよこくちんじまつだいきろくかがみ 諸国珍事末代記録鑑	嘉永七年	1854		●
13	かえいしちとらどしだいいしんき 嘉永七寅年大地震記	嘉永七年	1854	●	
14	はやひきやくまわ ところほん だいいしん 早飛脚廻りにてくわしき所本しらべ 大地震	嘉永七年	1854		●
15	ほん おおさかだいいしんたいはりやくき 本しらべ大坂大地震大破略記	嘉永七年	1854	●	
16	ほん おおさかだいいしん しだいいしよへん 本しらべ大阪大地震の次第初編	嘉永七年	1854		●
17	かえいしちねんとらじゅういちがつしよこくだいじしんおおつなみならびにしゅっか 嘉永七年寅十一月諸国大地震大津波并出火	嘉永七年	1854	●	●
18	かえいしちねんとらじゅういちがつおおさかだいいしんおおつなみ 嘉永七年寅十一月大坂大地震大津浪	嘉永七年	1854	●	
19	かえいしちねんとらじゅういちがつおおさかだいいしんおおつなみ 嘉永七年寅十一月大坂大地震大津浪	嘉永七年	1854		●
20	きょうとしゅっかりやくず 京都出火略図	安政五年	1858	●	
21	へいあんたいかまつだいはなし 平安大火末代噺	元治元年	1864		●
22	きょうとたいかのりやくず 京都大火之略図	元治元年	1864	●	
23	きょうとたいかほん 京都大火本しらべ	元治元年	1864		●
24	きょうときんせいたいかりやくず 京都近世大火略図	元治元年	1864	●	
25	きょうとおおさかきんせいたいかりやくず 京都大阪近世大火略図	江戸～明治時代	19世紀		●
26	きょうとたいかきじ 京都大火記事	元治元年か	1864	●	
27	ほん きょうとたいか せつこうへん 本しらべ京都大火の説後編	元治元年	1864	●	●
28	きょうとたいかたいこうきじゅうだんめぬきもんく 京都大火大功記十段目抜文句	元治二年	1865		●
29	らくちゅうたいかゆめものがたり 洛中大火夢物語	元治元年	1864	●	●
30	きょうおおさかふしみだいいしん 京大坂伏見大地震	文政十三年	1830	●	●
31	けいおうにねんけいほんちほうたいふうのす 慶応二年京坂地方大風雨之図	慶応二年	1866		●
32	けいおうよんぼしんねんだいこうすいさいけんす 慶応四戊辰年大洪水細見図	慶応四年	1866	●	
33	おおさか・さかい・ふしみがさいえす 大坂・堺・伏見火災絵図	慶応四年	1866		●
34	ほん じょうしゅうふしみだいか ず 本しらべ城州伏見大火の図	慶応四年	1866	●	
35	おおさか・ふしみしゅっか ず 大阪・伏見出火の図	慶応四年	1866	●	●
36	おおさかみなみほりえしゅっかきじ 大坂南堀江出火記事	享保九年	1724	●	●
37	おおさかたいかそうどうえす 大坂大火騒動絵図	天保八年	1837		●
38	こめこうじき つきおおさかしちゅう なまえろくこうへん 米高直二付大阪市中にほどこし名前録後編	天保八年	1837	●	
39	おおさかたいかの 大阪大火之図	文久三年か	1863		●
40	おおさかたいかばしよつけ 大坂大火場所附	文久三年か	1863	●	●
41	おおさかこんじゃくきんどう たいか 大阪今昔三度の大火	文久三年	1863	●	

42	おおきかこんじゃくよんど たいか 大阪今昔四度の大火	明治四十二年	1909		●
43	おおきかたいかがぼう だいじゅうろくごう 大阪大火画報 第十六号	明治四十二年	1909	●	●
44	かえいねんかん こめそうばねだんならびにねんだいきかきぬきしんばん 嘉永年間より米相場直段并年代記書抜大新版	慶応四年か	1866	●	●
第2章 江戸の災厄と絵画					
45	かえいさんねんえどらくらい す 嘉永三年江戸落雷の図	嘉永三年	1850	●	●
46	らくらいほねつぎどろこてりようじ [落雷骨接泥鑊療治]	嘉永三年	1850	●	
47	しんらいこうせつ ぜん 震雷考説 全	安政三年	1856	●	●
48	やく にげじょう こと 家苦ばらい／ほうぼうへ逃状の事	江戸時代(安政頃か)	19世紀	●	●
49	めいれきたいか す 明暦大火の図	明治三十二年	1899	●	
50	めいれきたいかえこういんくよう す 明暦大火回向院供養の図	明治三十二年	1899		●
51	みち じょう・ちゅう・げ るいせう道しるべ上・中・下	文化八年	1811	●	
52	まもりふだ おおやきんにちぎようじ 守礼 大矢山日行寺	江戸時代	19世紀	●	
53	しょうしだいほうえのす 焼死大法会図	安政二年か	1855	●	
54	えどじしんせがき す 江戸地震施餓鬼の図	安政二年	1855		●
55	あんせいけんもんし じょう・ちゅう・げ 安政見聞誌 上・中・下	安政二年	1855	●	
56	じ べん 地しんの辨	安政二年	1855		●
57	あんせいにうどしじゅうがつふつかよるじしんたいかばしよいちらんず 安政二卯年十月二日夜地震大花場所一覧図	安政二年	1855	●	
58	あんせいにうじゅうがつふつかじしんやけはしよづけ 安政二卯十月二日地震焼場所附	安政二年	1855		●
59	あんせいにうじゅうがつふつかだいじしんるいしよばしよ 安政二卯十月二日大地震附類焼場所	安政二年	1855	●	
60	かんどうたいじしんならびにしゅつか 関東大地震并出火	安政二年	1855		●
61	あんせいにねんたいじしん え 安政二年大地震の絵	安政二年	1855	●	
62	だいじしんきじ 大地震記事	安政二年	1855		●
63	かんどうるいしよだいじしん 関東類焼大地震	安政二年	1855	●	
64	あんせいにねんじゅうがつふつかよるいのこくだいじしんしようしつしちゅうそうどうず 安政二年十月二日夜亥刻大地震焼失市中騒動図	安政二年	1855		●
65	よ め てんじんがわどお つつみうえ えど ほう み ず 四ツ目ヨリ天神川通り堤上ニテ江戸ノ方ヲ見ル図	安政二年	1855	●	
66	あんせいにいつほうねんたいしんたいか す 安政二乙卯年大震大火の図	安政二年	1855	●	●
67	なみだによらい そんぞう 泪如来の損像	安政二年か	1855	●	
68	おおきかくだ 大坂下りなまづのかるわざ	安政二年	1855		●
69	ひやくまんべん じしん百万遍	安政二年か	1855	●	
70	じしんひやくまんべん 地震百万遍	安政二年か	1855		●
71	だいかっせんず 大合戦図	安政二年か	1855	●	
72	じしんきつきょうのべん 地震吉凶之弁	安政二年か	1855		●
73	なますふで ふるう 鯰筆を震	安政二年か	1855	●	
74	なます しよくにん なますだいじん あそ 鯰と職人たち／鯰大尽の遊び	安政二年か	1855		●
75	なますきんぎん は もちまる 鯰に金銀を吐かされる持丸	安政二年か	1855	●	
76	ぬき おおかばやき ほね抜どぞう／なまづおなんぎ大家場焼	安政二年か	1855		●
77	こ ゑんまの子のわけ	安政二年か	1855	●	
78	ちから ふうふ なまづの力はなし／なまづの夫婦やきもちばなし	安政二年か	1855		●
79	うきよつじ 浮世辻うらなひ	安政二年か	1855	●	
80	そくせきなます 即席鯰はなし	安政二年か	1855		●
81	うれ たいあんじつ なお あら嬉し大安日にゆり直す	安政二年か	1855	●	
82	なます おき かしまだいみょうじん 鯰を押える鹿島大明神	安政二年か	1855		●
83	しんめ なます 神馬と鯰	安政二年か	1855	●	
84	なます けち いせじんぐうしんめ 鯰を蹴散らす伊勢神宮神馬	安政二年か	1855		●
85	うちみほねぬきそくせきご じ 打身骨抜即席御りやう治	安政二年か	1855	●	
86	しんばんとうかいどうじしんすごろく 新板東海道地震双六	安政二年か	1855		●

87	おおあらしみずいりばしよめいさいしよのうつし 大嵐水入場所明細書之写	安政三年	1856	●	●
88	えどじゅうりしほうおおかせしゅうすいしゅうしつばしよづけ 江戸十里四方大風出水焼失場所附	安政三年	1856	●	
89	ごぶくばしそとおけちようがし かぜのす 呉服橋外桶町河岸つむじ風之図	安政五年	1858		●
第3章 諸国の災害と復興					
90	ひせんのかくにしまはらのす 肥前国島原之図	寛政四年か	1792	●	
91	しまばらはんどうのす 島原半島之図	明治時代	19世紀		●
92	まえやまはれつどうじ ず 前山破裂当時の図	明治時代	19世紀	●	
93	しまばらしがいぼうきんげんけい 島原市街傍近現景	明治時代	19世紀		●
94	こうかていびはるさんがつにじゅうよっかしんしゅうだいじしんやまなだれかわふさぎたんすいのす 弘化丁未春三月廿四日信州大地震山頹川塞湛水之図	弘化四年	1847	●	●
95	こうかていびなつしがつじゅうさんにちしんしゅうさいがわほうげきろくぐんひょうどうのす 弘化丁未夏四月十三日信州犀川崩激六郡漂蕩之図	弘化四年	1847	●	●
96	こうかていびしなののくにだいじしんのす 弘化丁未信濃国大地震之図	弘化四年	1847	●	●
97	しんしゅうだいじしんとどけがきうつ 信州大地震届書写し	弘化四年	1847	●	●
98	かわりけん	弘化四年	1847	●	
99	こうかよねんしんしゅうちほうだいじしん 弘化四年信州地方大地震	弘化四年	1847		●
100	えどなます しんしゅうなます 江戸鮎と信州鮎	弘化四年	1847	●	●
101	あきのくにおおみずす 安芸国大水図	嘉永三年か	1850	●	●
102	わす ぬまつみたて 忘れまい沼津見立	天保十年	1839	●	●
103	こうしゅうみのぶさんだいじしん 甲州身延山大地震	嘉永六年	1853	●	●
104	えちご くにだいじしん 越後の国大地震	文政十一年か	1814	●	●
105	ほくえつしんどうし 北越震動誌	安政五年か	1858	●	●
106	じゅうかこくだいじしん ず 十箇国大地震の図	嘉永七年	1854	●	●
107	いせいがしまおうみおわりみのだいじしん ず 伊勢伊賀志摩近江尾張美濃大地震の図	嘉永七年	1854	●	
第4章 近代の災害とメディア					
108	のうびだいじしんごす 濃尾大地震後図	明治二十四年	1891		●
109	のうびだいじしんず 濃尾大地震図	明治二十四年	1891	●	
110	ぎふけんかだいじしんさいのとうけいりやくひょう 岐阜県下大地震災之統計略表	明治二十四年	1891	●	●
111	ぎふけんあいちけんだいじしんじつきょう 岐阜県愛知県大地震実況	明治二十四年	1891		●
112	ひのうだいじしん 尾濃大地震	明治二十四年	1891	●	
113	たんばのくにふくちやまこうずいひがい ず 丹波国福知山洪水被害の図	明治二十九年	1896		●
114	きょうとしみんひがいしゃ しょぶつびん おくす おおつきんぼうこうずいひがいせんじょう ず 京都市民被害者に諸物品を送るの図／大津近傍洪水被害惨状の図	明治二十九年	1896	●	
115	りょうしんまなこ さいごみおく ず さんず 両親愛子の最後を見送るの図ほか三図	明治三十年	1897		●
116	さんりくかいしやうえほう 三陸海嘯絵報	明治二十九年	1896	●	
117	いわてけんあおもりけんみやぎけんたいかいしやうがほう 岩手県青森県宮城県大海嘯画報	明治二十九年	1896	●	●
118	めいじへいしんさんりくだいかいしやうのじつきょう 明治丙申三陸大海嘯之実況	明治二十九年	1896	●	●
119	おきらい しょうがっこうきょういんごしんえい さき だす 越喜来の小学校教員御真影を捧げ出すの図 かがりび ためいのち ひろ え ず かまいしちよう ／篝火の為に命を拾ひ得たるの図（釜石町）	明治二十九年	1896		●
120	しんさいがほう ぜん 震災画報 全	大正十三年	1924	●	●
121	かくちさいがいすえ 各地災害図会	明治三十二年	1899	●	●
122	しゃかいしけんきゅう だいじゅうかんだいよんごう にほんしんさいし 社会史研究 第十巻第四号 日本震災史	大正十二年	1923	●	●
123	ふうぞくがほう だいさんじゅうろくごう しんさいきぶんせんごう つつき 風俗画報 第三十六号 震災記聞前号の続	明治二十四年	1891	●	●
124	こうふしゅうとめ すすく かえつ ひめい おわ ず 孝婦姑を救はんとして還て非命に終る図 ききゅう のぞしんゆう きねん たくす ／危急に臨み親友に紀念を託す図	明治二十四年	1891	●	
125	だみよう おくがたたちのき ず 大名の奥方立退の図	明治三十二年	1899		●
126	こうかさねんしょうがつほんごうまるやまたいか ときえちせんやとり はな ず 弘化三年正月本郷丸山大火の時越前屋烏を放つの図	明治三十二年	1899	●	
127	やけあとみまいす 焼跡見舞図	明治三十二年	1899		●
128	あんせいにねんじゅうがつえどだいじしんのせつかさいいちらん ず 安政二年十月江戸大地震之節火災一覧の図	明治三十二年	1899	●	

129	かさい ず 火災の図	大正十二年	1923		(場面交換)
130	ていとだいしんきい え 帝都大震災(絵ハガキ)	大正十二年	1923	●	●
131	うまやばしきょうほん ゆうけい ほんじよてんじんぼしどお しゃしん 厩橋々畔の夕景/本所天神橋通り(写真)	明治四十三年	1910	●	●
132	りきいしゃ かくしゆふうぞく 罹災者の各種風俗	明治四十三年	1910	●	●
133	あつまはし ひーるがいしゃふきん しちす え 吾妻橋サッポロ麦酒会社附近ほか七図(絵ハガキ)	明治四十三年	1910	●	●
第5章 疫病との向き合い方					
134	どうそうちりょうほう 痘瘡治療法	江戸時代	19世紀		●
135	あんせいうまあきころりりゅうこうき 安政午秋頃痢流行記	安政五年	1858	●	●
136	どく こころえぐさ はしか毒いみ心得艸	文久二年	1862	●	●
137	えきれいすみや ち みょうやくほう 疫癘速かに治する妙薬法	文化十二年	1815	●	●
138	りゅうこうほうしゃびょうりょうじほう 流行暴瀉病療治方	安政五年	1858	●	●
139	りゅうこうほうしゃびょうりょうじ おふれがき うつし 流行暴瀉病療治の御触書の写	安政五年	1858	●	●
140	だいにほんすうりょうつきほうびょうおすくいにんべつのおうつし 大日本数量附暴病御救人別之写	安政五年	1858	●	●
141	やくよけ もん しょへん・にへん 厄除わらふ門 初編・二編	文久二年	1862	●	●
142	どうじりゅうこうびょうりょうじょうみょうてん 当時流行病療養妙伝	江戸時代(安政頃か)	19世紀	●	●
143	りゅうこうほしか 流行麻疹やくばらい	江戸時代	18世紀	●	●
144	しんばんない物づくし もの	文久二年	1862	●	●
145	はしかようじょうほう 麻疹養生法	江戸時代	18世紀	●	●
関連展示 山梨の災害					
1	じょうこかいのくにさいがいろくどうしゃ 上古甲斐国災害録謄写(古屋家文書)	明治四十三年	1907	●	●
2	きんせいかいのくにさいがいろく 近世甲斐国災害記録(市川家資料)	江戸時代	19世紀	●	●
3	こうふたいじしんのき 甲府大地震之記(甲州文庫)	嘉永七年	1854	●	●
4	みっかまちじしんのせつたてやどそうならびにつぶれやすうにんべつかきあげちょう 三日町地震之節建家土蔵并崩家数人別書上帳(頼生文庫)	嘉永七年	1854	●	●
5	じしんつぶれやとりしちべちょう 地震潰家取調帳(甲州文庫)	嘉永七年	1854	●	●
6	だいいじしんさしだじきんうけとり おほえ 大地震差出金請取につき覚(大師村西川家文書)	安政元年	1854	●	●
7	むらじゅうひふせぎりょうあつめちょう 村中火防料集帳(市川家文書)	寛政十年	1798	●	●
8	おみまいちょう 御見舞帳(頼生文庫)	享和三年	1803	●	●
9	こうふたいかのき 甲府大火之記(甲州文庫)	嘉永七年	1854	●	●
10	しもじょうみなみのわりむらかまなし・みだりりょうかわだいこうすい つきけんぶんちゅうしんしよ 下条南割村釜無・御勅使両川大洪水に付見分注進書(千野家文書)	宝暦七年	1757	●	●
11	だいいふう ひがい おそれながらかきつけをもっておんうったえもうしあげたてまつりそうろう 大風雨の被害について乍恐以書付御訴奉申上候(渡邊家文書)	万延元年	1860	●	●
12	すいがいしりょう 水害資料(若尾資料)	大正六年	1917	●	●
13	やまなしけんかすいがいちじゅんしにつき 山梨県下水害地巡視日記(古文書雑輯(2))	明治四十年	1907	●	●
14	すいがいしゃしんじゅう 水害写真集(甲州文庫)	明治四十~四十三年	1907~10	●	●
15	ぼうしゃびょうやくほうしよ 暴瀉病薬方書(甲州文庫・篠原家文書)	安政五年	1858	●	●
16	ぼうしゃびょうりょうじがたふれがきうつし 暴瀉病療治方触書写(甲州文庫)	安政五年	1858	●	●
17	ぼうしゃびょうりゅうこうにつき 暴瀉病流行日記(頼生文庫)	安政五年	1858	●	●
18	したいかいほうおんねがい 死体解剖御願(個人蔵)	明治三十年	1897	●	●
19	やまなしちほうびょうよほうほくめつきせいくみあいたまはたむらぶんくちょういしよくじょう 山梨地方病予防撲滅期成組合玉幡村分区長委嘱状(長谷川家文書)	大正十四年	1925	●	●
20	ちほうびょうほくめつ 地方病撲滅ポスター	平成八年	1996	●	●